

消化器検診 Newsletter

[日本消化器がん検診学会関東甲信越支部機関紙]

No.114

発行所: 日本消化器がん検診学会
関東甲信越支部
〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都がん検診センター
消化器内科
TEL/042-321-0711
E-mail:kantou@jsgcs-kanto.jp



目次

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部長 挨拶	2
お知らせ	4
第58回日本消化器がん検診学会大会	
会告	4
会長挨拶	5
第59回日本消化器がん検診学会総会	
会告	6
第60回日本消化器がん検診学会総会	
会告	8
第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会	
会告	9
会長挨拶	10
第59回日本消化器がん検診学会大会	
会告	11
編集後記 山口和也	12

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部長 挨拶



日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部

支部長 入口 陽 介

日頃より、日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部の運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。この度、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴い、お亡くなりになりました方々に慎んで哀悼の意を捧げますとともに、罹患されました方々に心よりお見舞い申し上げます。また、COVID-19との危険な闘いの最前線に身を置き、昼夜を問わず患者さんの診療に全力を注いでおられます医療スタッフの皆様に心から敬意を表し感謝申し上げます。1日も早い終息と穏やかな日常が戻ってくることを願ってやみません。

本学会は、「消化器がん検診の普及によるがん死亡率の減少」という社会的使命のもとに、医師、診療放射線技師、超音波検査士、保健師、内視鏡技師、自治体担当者の連携を大切に取り組んでまいりました。関東甲信越支部では、支部の学術集会である地方会を年に1回、各県持ち回り方式で開催し、支部活動を構成する研修委員会は、分野ごとに日本を代表するスペシャリストの委員が、精度の高い検診の実現、普及を目的に活動しております。例えば、放射線研修委員会、超音波研修委員会は、講習会、セミナー、ハンズオンセミナーなどを積極的に行なっております。また、保健衛生研修委員会は、自治体や検診・健診施設の保健師や行政の担当者と連携した組織を構築して、組織型検診の実現を目指しているところでございます。内視鏡研修委員会は、昨今、内視鏡検診を対策型に導入している自治体が増えておりますことから、地域医師会、自治体担当者と協力して導入前、導入後の課題に取り組んでおります。さらに、関東甲信越支部だけが持つ編集委員会はホームページやNews letterによる広報活動を行い、会員・会員施設間の情報を共有しております。

以上、関東甲信越支部では地域の実情を考慮した検診の実現に向けた活動を行なってまいりましたが、今回の新型コロナウイルス感染症の影響に関して支部幹事会で検討した結果、完全な終息を認めるまで、地方会やセミナーなどの活動を延期させて頂くことといたしました。今後もソーシャルディスタンスが必要な時期が長く続くようでしたら、Web開催など新しい開催方法を工夫して積極的に取り入れていく予定でございます。関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。新型コロナウイルス感染症が終息した際には、今まで以上に魅力ある支部活動を再開できますように、また、よりスムーズな運営ができますように準備してまいります。今後とも、ご協力、ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

石川勉前支部長から支部長を継承させて頂き、早5年間に過ぎてしまいました。これまで支部の運営に関しまして、運営資金が不足していた時期もあり、講演料もお支払いすることもできず、大変ご迷惑をおかけいたしました。とくに手弁当でご協力いただきました会員の皆様に深く感謝申し上げます。

支部事務局は、丸山晶子様の後、昨年11月から梶原美乃様にご協力を頂いておりましたが、4月から横山祐子様に事務局をお願いすることにさせていただきました。

今後とも、ご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年5月7日





お知らせ

原稿を書いております、5月初めの段階で、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大が続いています。1波が落ち着いても、2波、3波が来る可能性があります。この感染拡大に伴い、学会、研究会、講習会の中止、延期が相次いでいます。現時点で明らかになっている情報をこちらに掲載いたします。以後に明らかになった情報は随時、関東甲信越支部ホームページに掲載してまいります。診療の中での感染対策はみなさんが考えていただいて、これからの時代に対応して進んでいただきたく存じます。

- ・令和2年11月29日に予定していました、第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会は、令和3年10月3日に延期となりました。
- ・令和2年6月27日、28日に予定していました、令和2年度中級者腹部超音波実技講習会は中止とさせていただきます。
- ・第52回放射線研修委員会学術集会は、当初の予定より約1年延期させていただき、令和4年2月頃開催予定とさせていただきます。



第58回日本消化器がん検診学会 大会のご案内

会 長：入口 陽介

(東京都がん検診センター消化器内科)

会 期：2020年11月5日(木)から8日(日)

会 場：神戸コンベンションセンター

参加費：15,000円

【JDDW事務局】

〒105-0004 東京都港区新橋2-6-2 新橋アイマークビル6F

TEL：03-6550-8751

E-mail：kobe2020@jddw.jp (学会に関する内容)

E-mail：endai-jddw2020@convention.co.jp (演題に関する内容)

会長挨拶



第58回日本消化器がん検診学会大会

会長 入口陽介

(東京都がん検診センター)

この度、JDDW2020 神戸の一環として開催される、第58回日本消化器がん検診学会大会の大会長を拝命いたしました、東京都がん検診センターの入口陽介でございます。伝統ある本学会の会長を務めさせて頂きますことを大変光栄に存じますとともに、将来に向けて実りある学会になりますよう、当センターのスタッフ全員で、誠心誠意、準備を務めてまいる所存でございます。

我が国の死因順位の第1位が悪性新生物で、年間罹患数：約100万人、死亡数：約37万人で、まさに、2人に1人が悪性新生物に罹患し、3人に1人が亡くなられています。そのうち消化器系がんが半数以上を占め、これまでも、がん対策は急務とされてきました。しかしながら、我が国のがん診療レベルは、世界的にみて極めて高いことを考えますと、救命可能な状態で、いかに効率的に確実に発見し治療に結びつけていくかが重要であります。2017年に発表されました、がん対策基本計画では、がん検診の受診率50%以上に加えて、精検受診率90%以上が達成目標とされました。

したがって、がん検診から精密検査、治療そして治療後の経過観察までの一連のシステムを構築し、我が国においても、治療までの精度管理を整えた組織型検診の実現が、死亡率減少効果だけでなく医療費削減において必要です。そのためには、がん検診に携わる全ての職種が連携して、精度管理体制構築への意識向上が重要であると日々痛感しております。さらに、刻々と変化するがん検診を取巻く環境に対しても、最新技術の開発・投入の研究も進めていかなければなりません。

そこで、第58回日本消化器がん検診学会大会のメインテーマは、「多職種連携・精度向上への挑戦」とさせて頂き、海外招待講演にはWHO IARCのBeatrice先生、特別講演には、国立がん研究センターの中山富雄先生、また主題演題には、「胃がんX線・内視鏡検診の精度管理」と「大腸がん検診の精密検査における精度管理」といたしました。そのほか、JDDWとして合同で開催するプログラムなども多数ございます。是非、医師だけでなく、がん検診に携わる保健師、診療放射線技師、超音波検査士、臨床検査技師、自治体・検（健）診施設関係者など、すべての職種の皆様にもご発表頂きたく、さらにスポンサードイベントでも興味あるテーマの講演を予定しておりますので、ご期待ください。

JDDW構成4学会と連携して、日本消化器がん検診学会としての独自性を維持しながら、実りある学会運営に務めてまいります。JDDWの参加を通じて、消化器疾患の診断・治療だけでなく、今後ますます重要性を増していく消化器がん検診に興味を持って頂ける機会になればと考えております。多くの皆様のご発表とご参加を心よりお願い申し上げます。



第59回日本消化器がん検診学会総会のご案内

会 長：松浦 隆志

(公益財団法人福岡県すこやか健康事業団福岡国際総合健診センター)

会 期：2020年9月30日(水)、10月1日(木)

会 場：九州大学医学部百年講堂 (福岡県福岡市東区馬出3-1-1)

各種研修会(医師研修会、大腸CT検査教育研修会、大腸CT検査実践トレーニング)はWeb配信のみ(事前参加登録要)

【お問い合わせ先・事務局】

第59回日本消化器がん検診学会総会運営事務局

(株)JTBコミュニケーションデザイン CO2局 CO6課

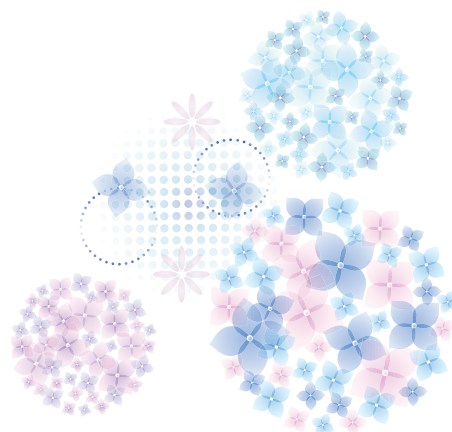
担当：北原 真理子／小野 龍矢

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル4F

TEL：092-751-3244 FAX：092-751-3250

E-mail：59jsgcs@jtbcom.co.jp

ホームページ：https://jsgcs59.org





JSGCS 第59回

日本消化器 がん検診学会総会

The 59th Annual Meeting of the Japanese Society of Gastrointestinal Cancer Screening

温故知新:これから求められる消化器がん検診とは?

2020年 **9月30日(水)・10月1日(木)**

会場 九州大学医学部 百年講堂
〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出3-1-1

会長 松浦 隆志(公益財団法人 福岡県すこやか健康事業団
福岡国際総合健診センター)

<https://www.jsgcs59.org/>




■運営事務局 株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内
〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル4F TEL:092-751-3244 FAX:092-751-3250 E-MAIL:59jsgcs@jtbcom.co.jp

第60回日本消化器がん検診学会総会のご案内

会 長：小川 真広

(日本大学病院消化器肝臓内科)

会 期：2021年6月4日(金)から6月6日(日) (6日は研修会のみ)

会 場：ステーションコンファレンス東京

(東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー 4-6F)

前処置から画像診断支援まで

人々のすこやかな毎日を願い、より適確でより安心な診断ができる信頼ある製品づくりを。

薬価基準収載

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 大腸CT用経口造影剤

コロフォート 内用懸濁液25%

■ 消化管X線造影剤

バリオガンHD

■ 注腸用X線造影剤

エネマスター 注腸剤

■ 上部消化管X線造影剤

バリテスターA240散

バリオガンデラックス

バリオガン

【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】

バリオガンSHD

ウムブラMD

■ X線診断二重造影用造影剤

硫酸バリウム散 99.5%「FSK」

バリエース 発泡顆粒

■ 胃内有機性結核除去剤

バリオガン 消化内用液 2%

(ジメチルコン内用液)

■ 緩下剤

ファースルー錠 2.5mg

(ピコスルファートナトリウム錠)

取扱い商品

■ 大腸・CT用検査食 **FG-two☆**

エスビー食品と共同開発。
味とボリュームにこだわった、簡単調理の検査食。

■ 清澄飲料水 **PROJECT F.**

難消化性デキストリン(食物繊維として)入り。

■ 医療用潤滑剤 **IFG Jelly**

消臭成分と抗菌成分をダブル配合。
刺激性の少ない透明タイプの水溶性潤滑ゼリー。

■ CT検査補助具 **コロマット**

マットの上でコロンを回転し、体位変換が可能。
撮影時の体位維持や、体位変換の負担を軽減。

遠隔画像診断支援サービス

G.I.Lab株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
KIMURA BUILDING 7F TEL : 03-5283-0961

検診に特化。

胃X線を始め、胸部X線、マンモグラフィー、CT・MRI、大腸CTなど、多様な画像をお取り扱いします。

伏見製薬株式会社
http://www.fushimi.co.jp

仙台営業所/TEL 022-295-5667 東京営業所/TEL 03-5328-7801
名古屋営業所/TEL 052-732-8555 大阪営業所/TEL 06-6160-2431
中国営業所/TEL 0877-22-7284 福岡営業所/TEL 092-413-4107

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。

第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 地方会のご案内

会 長：山口和也

(公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター消化器内科)

会 期：2021年10月2日(土) 3日(日)

2日は、第2回大腸CT検査教育研修会および

第2回大腸CT検査実践トレーニングコースのみ開催

会 場：3日；オークラ千葉ホテル（千葉市中央区中央港1-13-3）

2日；ちば県民保健予防財団（千葉市美浜区新港21-14）

参加費：3,000円

第2回大腸CT検査教育研修会 受講料 5,000円

第2回大腸CT検査実践トレーニングコース 受講料 5,000円

【お問い合わせ先・事務局】

第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会事務局

公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター 消化器内科

〒261-0002 千葉市美浜区新港32-14

TEL：043-246-8664

大会長 山口和也

E-mail：ka-yamaguchi@kenko-chiba.or.jp

事務局長 中川由紀

プログラム委員長 稲田麻里

ホームページ： <https://jsgcs-kanto-80th.wixsite.com/jsgcs-kanto-80th>

会 長 挨 拶

第80回地方会開催にあたって

第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会会長

会 長 山 口 和 也

(ちば県民保健予防財団 総合健診センター 消化器内科)

この度、第80回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会を、2021年10月3日(日)にオークラ千葉ホテル(千葉市中央区)にて開催させていただくことになりました。関東甲信越支部は1971年に、市川平三郎先生が中心になって設立されました。第1回の関東甲信越地方会は1971年2月5日に開催されました。胃集団検診から始まり、大腸がん検診、腹部超音波検査、内視鏡と対象検査が広がり今日に至ります。千葉県のがん検診受診率は決して良い数字ではありません。一部の方が毎回受診されていて、受診しない方は受診しない現状です。市民の皆様に受け入れていただく検診のありかたを今一度みなさんに考えていただき、今後の検診の進む道を提案したいと思います。教育講演、医師認定講習会、放射線研修委員会、超音波研修委員会を予定しています。多くの関係者の参加をお待ちしています。



第59回日本消化器がん検診学会 大会のご案内

会 長：濱島 ちさと

(帝京大学医療技術学部看護学科保健医療政策分野)

会 期：2021年11月4日(木)から7日(日)

会 場：神戸コンベンションセンター



消化管の診断に

処方薬医薬品
X線造影剤〈硫酸バリウム製剤〉

《X線造影剤》

硫酸バリウム散 99.1%「共成」
ネオバルギンEHD
ネオバルギンUHD
ネオバルギンHD

バリトップP
バリトップHD
バリブライトP
バリブライトCL
バリブライトLV
バリコンクMX

《ソル製品》

バムスターS200
バリトップ120
バリトップソル150
バリブライトソル180

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については
添付文書をご参照ください。
※注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元

KAIGEN カイゲンファーマ株式会社

大阪市中央区道修町二丁目5番14号〔資料請求先 商品企画部〕
<http://www.kaigen-pharma.co.jp>

菊池基伸収載

健やかを、整えるから。



編集後記

今号は、第58回大会、第59回総会、第60回総会、第80回地方会のご案内をいたしました。お知らせに記載しました様に、4月末の段階では、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大は継続しています。学会、研究会、講習会の中止、延期が相次いでいます。消化器検診・診療に関して、当日本消化器がん検診学会から新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について提言がホームページに掲載されています。日本消化器内視鏡学会や他学会からも提言が各学会ホームページに掲載されています。地域の実情、施設の状況も合わせ十分検討して、最善の方法を選び、前にお進みください。検診は利益と不利益のバランスを十分考える必要があります。

公益財団法人ちば県民保健予防財団

総合健診センター

山口 和也

■編集委員会■

編集委員長 山口 和也

編集委員 小田 丈二

石井 崇雄

岡田 義和

渡邉 綾子

神宮寺 広明

山本 美穂



(非売品)